令和6年度事務事業評価シート

【基本事項】

<u> </u>	事務事業名	介護	保険	事業	ţ				担当課名	保健福祉課		
(=	予算書コード)	担当係名						担当係名	介護保険係			
	事業区分	単年度予算 運営方法 その他							諏訪広域連合			
事業	美の開始・終了	平成 12 <mark>年</mark> 4 月~ 年 月						(事業に始期又は終期がある場合に記入)				
根拠	法令等の名称	介護保険法、諏訪広域連合規約、諏訪広域連合介護保険条例										

【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	町民自ら要介護状態となる事を予防し、加齢によって生じる心身の変化により要介護状態となっても、介護サービスを利用する事で、その有する能力に応じ自立した生活を営む事ができるように社会全体で介護の負担を支援する。									
事業の活動成果	指標名	指標の算出方法	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度			
	亚人 /	介護認定にかかる新規・		目 標						
(争未の夫心によりこのよう	要介護(要支援)認定者	区分変更・再申請及び審	人	実 績	1,515	1,521				
な状態にしたいか)	1发/心足石	査件数による認定者数		達成率						

【投入されたコスト・業務量】

	/ に作りに二ノバー スパガエア			令和5年度決算			令和6年度決算			令和7年度予算				
事	事				278,002	千円			280,970	千円			313,268	千円
業	事業費A 業 うち会計年度任用職員人件費 費 正規職員人件費 B			人	267	千円	0.57	人	903	千円	2.19	人	6,572	千円
費	費 正規職員人件費 B			人	47,240	千円	6.50	人	45,095	千円	5.00	人	36,370	千円
事業費合計 C(A+B)			325,242 千			千円	326,065 千			千円	349,638 千			千円
		国の負担				千円			千円	8,986 T		千円		
財	特県の負担					十				十円				十
財源内	定財				千円				千円				千円	
内	源をの他			48			44			千円	78 千円			千円
訳		うち 使用料・手数料 D				千円				千円				千円
	一般財源(町の負担)				325,194	千円			326,021	千円			340,574	千円
受	受 益 者 負 担 率 (D/C)				0	%			0	%		<u> </u>	0	%

【事業の評価】

<u> </u>				
	区 分		評価	説明
	町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割 分担できないか	Α		介護保険法、諏訪広域連合規約、諏訪広域連合介護保険条例に則り、6市 町村を構成市町村とする諏訪広域連合で介護保険制度を運営している。
公平性	受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めて いるか	A	適切である	原則40歳以上の者が介護保険料を負担している。介護保険給付にかかる 費用は諏訪圏域6市町村で均等割、人口割により算出している。自己負担 分として給付費の1割から3割を自己負担している。
	予算、人員と成果を踏ま え、事業が効率的に行わ れているか	A	適切である	町単独での制度運営は非効率であるが、諏訪広域連合で共同処理すること で効率的な事業運営に努めている。
達成度	事業の活動成果は目標 を上回っているか (下回っている場合は、その理由)			要介護(要支援)認定申請に対しては、訪問調査を実施し、広域連合開催の認定審査会において適切な判定を実施している。介護保険が必要となる本人の申請制に基づいていることから、目標達成は適切でない。

総合評価		諏訪広域連合で介護保険事務を実施し、効率化を図るとともに、諏訪圏域6 市町村の住民が同じレベルの介護サービスが受けられるものである。				
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)	現状維持					